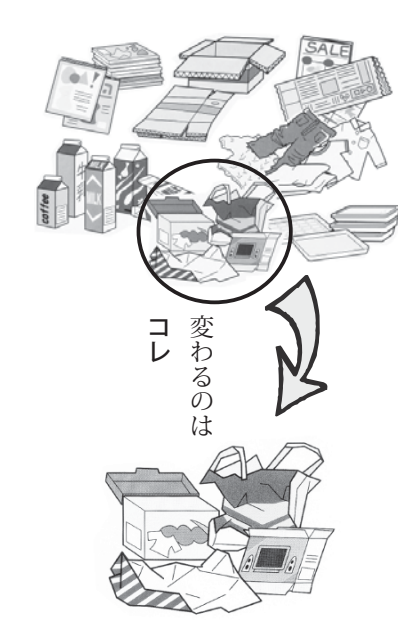
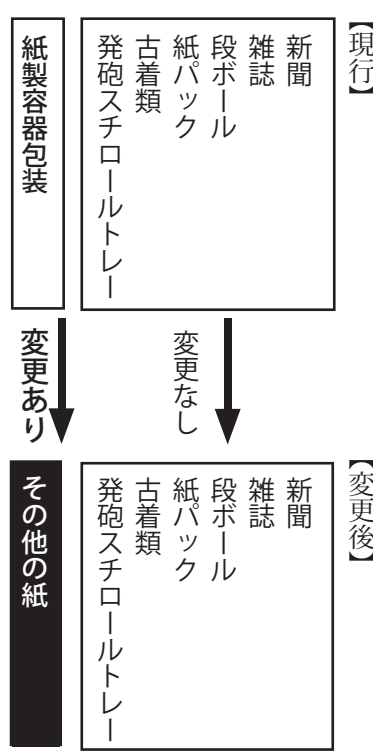


『かみの日』の 分別方法がかわります

市で処理されている可燃ごみの中には、まだ資源化できる紙ごみが多く含まれています。できるだけ『燃やせるごみ』を減らし資源化の推進を図るため、これまで『燃やせるごみ』に出された紙ごみを資源ごみとして回収します。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

『かみの日』の出し方



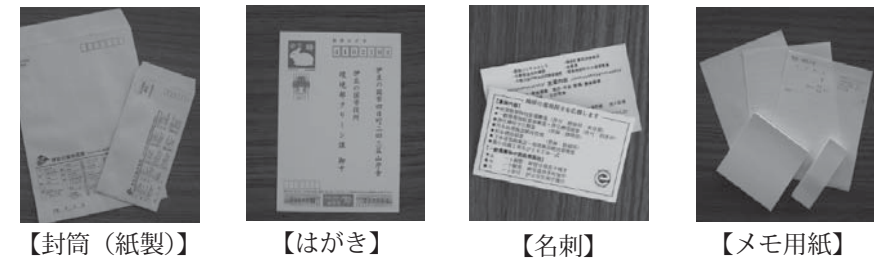
『紙製容器包装』が、『その他の紙』に変更になります。

**4月1日
スタート**

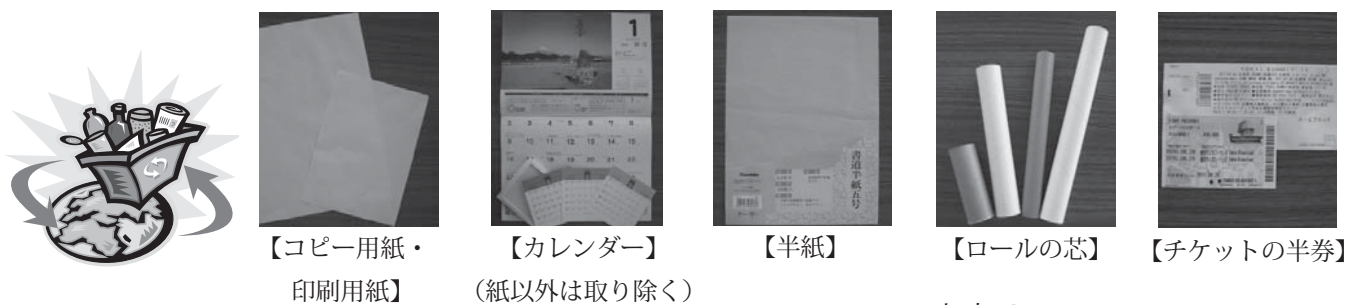
問合せ
クリーン課
☎ 055-949-6805

●『その他の紙』の種類

これまでの『紙製容器包装』として出されていたものに、メモ用紙などを追加しました。



プライバシーに関する紙ごみは、これまで通り『燃やせるごみ』へ出しても差し支えありません。



これまでの【紙製容器包装】も対象です



●『その他の紙』の出し方

これまでの『紙製容器包装』と同様に、紙袋にまとめて入れていただくか、または白い紙ひもで十文字にしはって出してください。
（紙ひもでしはって出す）（紙袋に入れて出す）
出し方が選べます
※小さいものは、大きい紙ごみにはさむ、または、紙製の封筒などへ入れて出してください。

家庭用廃食用油を資源化へ

家庭で不要となった食用油をBDF（バイオディーゼル燃料）に精製し代替燃料として、施設の重機などに利用することにより、可燃ごみの減量および環境保全が図られます。

また、この食用油は有価で引き取ってもらえることと、代替燃料の軽油は多少安価なため、廃棄物処理経費の節減にもつながります。



●出し方
ペットボトルや、油の入っていたボトル（中身が確認できる容器）に入れて、お持ち込みください。

- 出すところ
- ・長岡清掃センター
- ・葦山リサイクルプラザ
- ・大仁清掃センター
- 受付日
- ・月曜～金曜日（祝日、年末・年始を除く）
- ・9時～12時 13時～15時
- ・第1、第3日曜日
- ・9時～12時

●取り扱うもの
家庭から排出されるてんぷら油で植物性油（パーム油は除く）に限ります。

※未使用、賞味期限が切れているものも取り扱います。

BDF（バイオディーゼル燃料）とは植物由来のディーゼル燃料として、化石燃料の軽油に代わる新しいエネルギー源として、いま注目されています。植物性油を原料とするため、繰り返し得ることが可能で、この利用により大気中の二酸化炭素を増やさない効果があります。

- 取り扱うことができないもの
- ・固めである油
- ・動物性の脂（ラード、バターなど）が入っている油
- ・パーム油（やし油）
- ・鉱物油（エンジンオイルなど）
- ・事業所から排出される油
- 注意事項
- ・てんぷら粕は、取り除いてください。
- ・回収容器のふたをしっかりと閉めてください。

長岡清掃センター
☎ 055 (948) 2536

葦山リサイクルプラザ
☎ 055 (949) 5755

大仁清掃センター
☎ 0558 (76) 2983

問合せ クリーン課
☎ 055-949-6805

接種はもうお済みですか？ 麻しん風しん予防接種

麻しん風しん予防接種は、法律で接種期間が定められています。期間内に接種できない場合、任意接種で全額自己負担（14,000円程度）となりますので、まだの人は早急に受けてください。

対象	接種期間
1期 生後1歳～2歳の誕生日前までの子ども	対象期間と同じ
2期 幼稚園、保育園年長児 (平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ)	平成23年3月31日(木)まで
3期 中学1年生 (平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ)	平成23年3月31日(木)まで
4期 高校3年生 (平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ)	平成23年3月31日(木)まで

問合せ 健康づくり課 ☎ 0558 - 76 - 8013